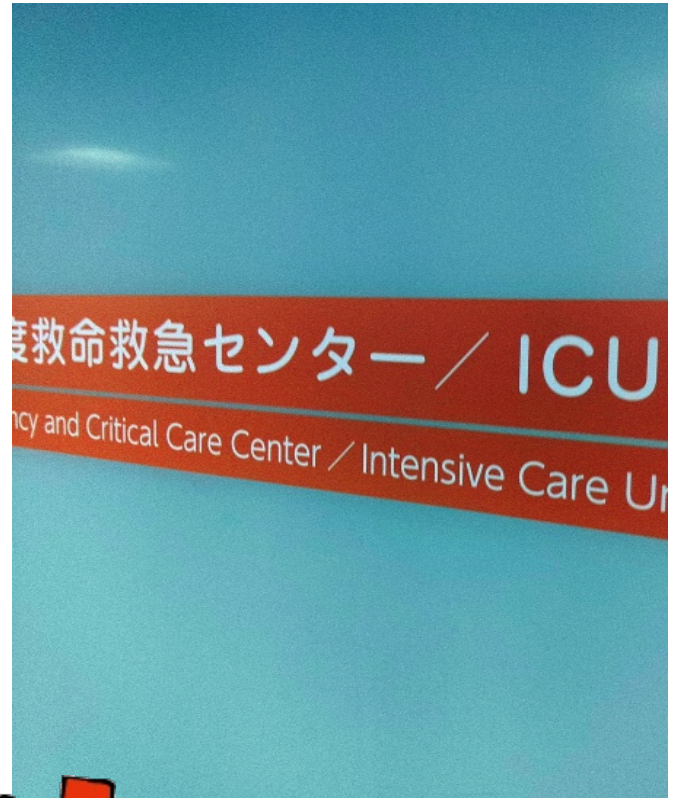




【事故に注意】

メッセンジャーの85歳の会長が、プライベートで車の事故に巻き込まれました。本人が取り組んでいる無農薬農業の畑の手入れに、気の置けない仲間3人と車に乗って活動を終えた帰り道。T字の側道から4車線の本道にむけて右折しようとして交差点に進入した際に、右から来た車両が直撃。全員が怪我を負いました。運転席の後ろに乗っていた会長は、全身7か所の骨折。7時間に及び大手術で一命を取り留めました。運転手も重症、助手席と助手席後ろにいた方は軽傷でしたが裂傷による縫合手術を受けました。暑い夏の最も暑い時間に外で活動をして、判断力が鈍っていたのでは？と感じます。自分は大丈夫。運転には自信がある。いつもの道だから。などと過信してはいけません。プロだからこそ体調を万全に役務に取り組み、安全運転を順守してまいりたいと思います。



今日も頑張って運んでいます！



明日も頑張って運びます！



広島みなと夢花火 2025

Photo by Akira Adachi

瀬戸内フォトグラファー

足立輝の 瀬戸内海探訪

毎年7月下旬に広島市南区で行われる「広島みなと夢花火大会」。西日本豪雨災害による開催中止やコロナ禍による中止、規模縮小開催などが行われていましたが、2025年、ついにコロナ禍以前の規模での開催となりました。約一万発1時間の花火に観覧者は大喜び。進化した様々な花火に、世界各国の花火、伝統的な花火が数々打ち上げられ空を彩りました。広島花火大会の際は、広島市南区は夕方5時から23時まで完全な交通規制がなされます。警察、機動隊、警備員が大量に配備され、交通渋滞と、祭りの後のごみの散乱が課題とされています。長く愛されるイベントであるために、解決策を模索し、個人のモラルも上げて行きたいものですね。

不用品処分！無料見積りします！→→→

メッセンジャー広島

検索